

事業活動実績報告書

施設名	青鳩幼稚園		
教育理念	・未来を担う子ども達の健全な成長のため、誠実な言動を心掛ける・現状に満足せず良質な教育・保育を探索し、心身ともに子どもの成長を助長し、園生活を豊かなものにする・園に関わる人々が成長でき、子ども達に地域愛を育むと共に、地域から信頼される園を目指す		
事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現		
1 事業名	英語講師による、英語遊びを通して、国際的な感覚の基礎を育む機会の創出事業		
2 実施期間	令和 6年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月31日		

3 取組概要	(取組日) 令和 6年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月31日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	外国人講師が、自由遊びの時間から園庭や各保育室を訪れ、子ども達と英語で関わり、一緒に様々な遊びを楽しんでいた。	
	(取組日) 令和 6年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月31日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	外国人講師が自由遊びの時間から関わることで、子ども達との関係性を築くことに繋がり、その後のクラスの時間でも、子ども達が前向きに活動に参加する姿が見られた。	
	(取組日) 令和 6年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月31日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	子ども達は、日本国や日本人以外の存在を知ると共に、図鑑や絵本を通して世界にはたくさんの国があることに気づき、年長組では運動会の時期に万国期の制作に繋がった。	
(取組日) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの

効果検証報告書

施 設 名	青鳩幼稚園		
教 育 理 念	・未来を担う子ども達の健全な成長のため、誠実な言動を心掛ける・現状に満足せず良質な教育・保育を探索し、心身ともに子どもの成長を助長し、園生活を豊かなものにする・園に関わる人々が成長でき、子ども達に地域愛を育むと共に、地域から信頼される園を目指す		
事業の区分(5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現		
1 事業名	英語講師による、英語遊びを通して、国際的な感覚の基礎を育む機会の創出事業		
2 事業概要	学年・クラス毎に外国人講師に関わりながら、英語遊びを楽しみ、英語や外国文化に親しむ。		
計 画 時	3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況 外国(カナダ)人講師に定期的に来園いただき、自由遊びの時間とクラスの時間に子ども達と関わり、英語に親しむ。	
	事業後 3についての 効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 自由遊びの時間、クラスの時間共に、子ども達と外国人講師と一緒に遊び、関わる様子が見られた。一方で、外国人講師を苦手を感じる子ども達の姿もある。	
計 画 時	4 事業のねらい	国際化やインバウンドが進む社会において、外国の人や言語の存在を知り、親しみを持つことは、小学校以降の教育や子ども達の将来において、国際的な感覚を培うためにも必要なことである。そのため、幼稚園の人的環境の一つとして、外国人講師に定期的に来園していただき、そのための土台作りをする。	
	事業後 4についての 効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 子ども達は外国人講師へ「ジェyson、ハロー」「グッドモーニング」など、簡単な英語でコミュニケーションを取る姿が見られた。	
	5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等 各クラス月2回程度の割合で、講師の先生に来園いただき、自由遊びの時間には、園庭で一緒に砂遊びや運動遊び等をして楽しむ。クラスの時間では、歌遊びやゲーム、外国の絵本などを通して英語に親しむ。	
	事業後 5についての 効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 英語講師が、クラスの時間だけでなく自由遊びの時間にも子ども達と一緒に遊びに関わることで、子どもと講師との関係性を築くことに繋がり、クラスの時間でも前向きに活動に参加することができている。	

計画時

6 環境構成	外国人講師は、自由遊びの時間は各遊びのコーナーを回りながら、子ども達と英語で関わり、クラスの時間には一斉活動として、上記の取組みを行う。 図鑑や絵本などで、世界の国の国旗の存在を知ると共に、自分の気に入ったデザインの国旗を選んで、お絵描き等で旗を作り、それを運動会時期には万国旗として飾るなどして、世界の国に親しみを持ち、幼児なりに国際感覚を育んでいる。
--------	---

事業後

6についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 定期的に外国人講師と関わることで、子ども達は日本国や日本人以外の存在にも気づいていく。外国人講師との時間では、英語の歌や絵本に親しみ、年長組になると万国期の制作から、世界にはたくさんの国があることを知るなど、国際感覚を養うことに繋がっている。
-------------	--

7 期待される効果 児童の姿	取組を通じて期待される児童の姿や効果等 自分が日本人であることを自覚すると共に、社会には色々な国の人たちが存在していることを知る。そして、園の子どもの中には、外国人ハーフの子どももいる。外国人講師やそうした子ども達(人的環境)と幼児期から関わることで、肌や目の色、日本語以外の言葉話す人達に対して、偏見や差別といった感覚を持たず、一人の人間として同じように接する土台作りをしたい。
-------------------	--

事業後

7についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 今年度は途中入園にて、中国からの子ども達が数名入園しているが、まだ日本語が分からない友達に対しても、親切に接する姿が見られる。今後も、外国人の転入は想定されるが、子ども達には見た目や言葉の違いから、偏見や差別といった感覚を持たず、一人の友達として関係を築いてほしい。
-------------	--

8 効果検証 総括	事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて 外国人講師を招いて、一斉活動だけではなく、自由遊びの時間から自由に関わり、英語に親しむことで、自然と子ども達は英語や外国人の存在に気付いていく。そして、教育・保育活動の中で、世界には多くの国があることを知り、外国からの転入児にも優しく接する姿が見られる。外国人講師に苦手意識を持つ子ども達も一定数いるが、むしろ就学前教育として、英語や外国人に触れる機会として、有意義なものだと考えている。
--------------	---